

## 新たな学校給食センターについて

## 1 経緯

現在の学校給食センターは、昭和56年2月の竣工から43年が経過しており、施設の老朽化及び現行の衛生管理基準への適合及び耐震性の確保など多くの課題が存在する。これらの課題を解決し、今後も安心・安全な美味しい手作りの給食を維持するため、現在、既存給食センターの隣地において、新たな給食センターの建設工事を進めている。施設の完成予定は、令和8年2月27日、給食提供開始は、令和8年2学期を予定している。

## 2 新施設の概要、特徴

名 称：入間市立学校給食センター

所在地：入間市大字新久140番1

構 造：鉄骨造2階建

総面積：3,540㎡

対 象：市内10校の公立中学校の給食を調理（現給食センターと同様）

## ○炊飯設備の設置

炊飯設備を設置することで、白米を購入する委託炊飯に比べ、安価で炊き立てのご飯が提供可能となる。また、有事の際の炊き出しにも利用できる。

## ○食物アレルギー対応調理室を設置

食物アレルギー対応調理室を設け、特定のアレルゲン（卵・乳）を除去した給食調理を令和9年度に開始予定。

## ○環境負荷低減への取り組み

ゼロカーボンシティの実現に向けて環境負荷が少なく、地球環境に配慮した施設として省エネルギー性能の向上に努め、建築物省エネルギー性能表示制度（BELS（ベルス））による省エネルギー評価において、ZEB Readyの認証を取得予定。

## 3 給食センター稼働に向けての準備

## (1) 各学校へ配膳下膳の変更点に関する資料を配布予定（別紙参照）

目的：職員や生徒への事前指導に活用するため

時期：令和8年5月頃

(2)各学校へ食器及び食缶の貸し出しを予定

目的：職員や生徒への事前指導に活用するため

時期：令和8年4月～7月

4 給食提供のシミュレーションの実施

目的：新センターにおいて、新たな食器食缶を使用した、調理・配送・配膳・下膳  
回収・洗浄作業のシミュレーションを実施することで2学期の稼働に備える。

時期：令和8年4月、6月（給食提供の無い日を予定）

5 新学校給食センターイメージ図

